

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	施設自己評価と改善点
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78.5%	21.5%	0.0%	利用児童の増加に伴いやや手狭にはなりましたが、学習スペースや運動の場所を他に設けるなど改善しながら運営しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	85.7%	14.3%	0.0%	利用児童の増加に伴い、パートタイマーを積極的に雇用することで、支援の質が落ちることの無いように努めてまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	64.2%	35.8%	0.0%	施設内に多少段差があります。現在、車いす利用の利用児童は在籍していませんが、どの児童にも転倒の可能性は否定できないため、今後、改善に向けて検討してまいります。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	57.1%	35.8%	7.1%	急激な利用児童の増加で、よりタイムリーな分析ができていないか…という面で課題を残しています。「はい」と自信を持ってお伝えできるように努めてまいります。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	85.7%	14.3%	0.0%	特に集団活動に関しましては、プログラムが固定しないように職員サイドから子どもたちにさまざまな内容を提案してまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0%	78.6%	21.4%	直接の交流はございませんが、放課後児童クラブや児童館の活動に参加している利用者様から状況をお聞かせ願ったり、デイサービスの利用を始めてから集団の中でも意思表示ができてきているとの報告はいただいております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	新規の保護者の方々に対しまして、見学時には当事業所の支援内容で大切にしている部分の説明を約1時間かけてご説明させていただいております。また契約時には、約2時間近くのお時間を頂戴しながら、上記の内容を丁寧に説明させていただいております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	85.7%	7.2%	7.1%	特にお送りの際に、その日のお子さまの様子や、最近の変化・気づきを時間をかけてお伝えするように努めてまいりました。しかしながら、利用児童の増加に伴い、送迎コース・時間との兼ね合いの都合上、あまり時間が取れなくなってまいりましたので、個別のお電話連絡や、連絡帳の記録内容の充実等で工夫を重ねながらの継続をめざしてまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	50.0%	42.9%	7.1%	特にデイサービス利用開始後の集団生活の中でのお子さまの変化をお伝えして頂くことで、ご家族の方々にも期待と安心感を抱いていただけるように努めております。保護者の方々の悩みに関しましては、真摯に受け止め、向き合いながら一緒にお子様を見守ってゆける立場や場所となってゆけるよう、今後もスキルアップをめざして精進してまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0.0%	71.5%	28.5%	事業所サイドとしては、保護者会や交流の機会を持ちたい思いはございますが、現状は就労されているお母さまも大変多いため、開催は難しいことが予想されます。事業所での行事を観に来ていただけるような企画をしながら、ご家族同士の交流をしていただける機会を作ってゆければと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	50.0%	42.9%	7.1%	子ども同士のトラブルで、子どもからの苦情や要望に関しては、職員がしっかりと対応をしながら解決に向けて全力で支援することを心掛けております。しかしながら、保護者からの苦情に関しては、解決システムの不充足や、職員間での意思疎通不足もあり、迅速な対応ができずにお叱りを受けました。しっかりと反省し、今後の命題として取り組んでまいります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92.8%	0.0%	7.2%	大型のホワイトボードに一日の流れや各児童の活動内容を掲載することで、子どもたちは自分のスケジュール確認ができるように、視覚支援の面で工夫しております。しかし、保護者の方々の意思疎通の面で、事業所サイドとしての積極性がやや弱かった面も否定できず、情報伝達や、お子さまへの支援方法の面で微妙な認識の差異が発生してしまったケースもありました。小さな気付き・変更点でも、しっかりとお伝えしてゆくように努めてまいります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	57.1%	42.9%	0.0%	Fotohouse便りとして、毎月の行事予定や時節のあいさつ、子どもたちの様子を掲載・発行しております。休業日・営業時間外の緊急連絡先も常に記載しております。
	14 個人情報に十分注意しているか	71.4%	28.6%	0.0%	個人情報の保護に関しましては、細心の注意を払ってまいりましたが、ログ更新の際のアカウント変更で、システム上のミスもあり、一部の保護者の方に不安を与えてしまうケースがありました。大きな反省点として認識しながら、今後ともより一層気を付けてまいります。
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	71.4%	21.5%	7.1%	各種マニュアルは常時閲覧可能な状態にして、職員間に於きましては、周知徹底しております。保護者向けには、感染症罹患時のご利用に関する注意事項としましては、お便りを配布しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21.4%	64.4%	14.2%	避難訓練は実施してまいりましたが、計画的ではありませんでした。日々の利用児童の増加に伴い、今後は計画的にスケジュール化して実施してまいります。各児童には、危険察知訓練として、交差点や人の多い場所での行動や過ごし方などを、例題となる絵を用いながら実施しております。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	85.7%	7.2%	7.1%	保育園・幼稚園・学校終わりに少し疲れが残っているため通所をためらうとのご意見をいただきました。利用時間を存分に楽しんでいただくためにも、お子さまの体調管理を徹底してまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%	ご評価くださり、ありがとうございます。より一層、満足いただけるよう日々精進してまいります。